

今冬の電力需給対策について

関西広域連合では、関西電力管内における今冬の電力需給見通しについて、関西電力にデータの提供を求めるとともに、国が実施している全国の電力需給見通しの検証状況等を踏まえ、専門家の意見も伺いながら検討を行った。

その結果、今冬の電力需給の見通しとして、需要ピーク時における節電効果を平成22年度冬の需要比で▲4.8%を見込んだ上で、火力発電所の設備更新の前倒しや定期点検の延期等による自社供給力の最大限確保や他社・融通の調達により、最低限必要とされる予備率3%が確保されることを確認した。

しかし、予備率3%では突然の電源脱落や気温の急変動に対応することが困難であり、電力需給をひっ迫させず、安心して安定的な需給状況を維持するためには、日常からの着実な節電や発電所のトラブル対策のほか、ひっ迫を想定した供給力の追加や需要の抑制等の取組が重要である。

昨冬、関西広域連合では、一昨年同様の着実な節電（平成22年度冬比6%）を呼びかけ、実績として節電要請期間中の平均で約7%の節電効果が得られたことから、今冬についても、府県民や事業者の皆様に対し、昨冬と同様の日常的な節電を着実に実施していただくことを呼びかけていくとともに、関西電力に対し一層の取組を要請する。

1 関西電力管内における今冬の節電のお願い

- 期間：平成26年12月1日（月）～平成27年3月31日（火）の平日
（年末年始12月29日～1月4日を除く）

- 時間：9：00～21：00

- 内容：昨冬同様の節電の着実な実施（平成22年度冬比7%減）

エアコンの適切な温度設定（家庭 20℃、業務系 19℃）やこまめな消灯、パソコン等 OA 機器の省エネ設定、ガスや石油等を使った暖房機器の利用など、無理のない節電をお願いします。

- 留意事項

〔家庭〕

- ・ 高齢者や乳幼児、体調が悪い方のおられるご家庭には、健康上の支障をおよぼさない範囲での節電をお願いします。

〔産業・業務〕

- ・ 産業活動や病院、福祉施設、鉄道などのライフライン機能、都市機能等の維持に支障を生じない範囲での協力をお願いします。

- ※ 関西広域連合としては、省エネ型ライフスタイルへの転換に向けて、府県民や事業者の皆様が継続して節電・省エネに取り組んでいただけるよう、幅広く啓発活動を行う。

2 関西電力への要請

- 節電が着実に実施されるよう、広報や電力需給に関する情報提供などに取り組むこと
- 計画外停止等のトラブルリスクの低減に万全を期すとともに、トラブルが発生した際にも迅速に対応できる体制を整えること
- 需給がひっ迫すると想定される場合には、卸電力取引所からの調達や他社からの緊急融通等とともに、瞬時調整特約の発動やネガワット取引の実施等、できる限りの需給対策を的確に講じること

平成26年10月29日

関西広域連合

連合長	兵庫県知事	井戸 敏三
副連合長	和歌山県知事	仁坂 吉伸
委員	滋賀県知事	三日月 大造
委員	京都府知事	山田 啓二
委員	大阪府知事	松井 一郎
委員	鳥取県知事	平井 伸治
委員	徳島県知事	飯泉 嘉門
委員	京都市長	門川 大作
委員	大阪市長	橋下 徹
委員	堺市長	竹山 修身
委員	神戸市長	久元 喜造